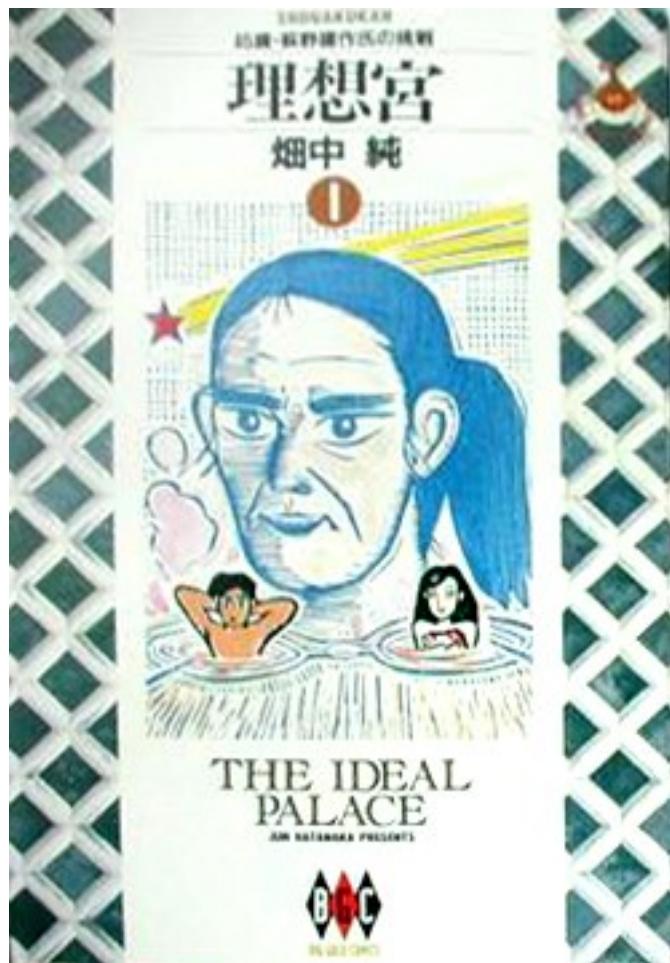


理想宮 1



[理想宮 1 下载链接1](#)

著者:畠中純

出版者:小学館

出版时间:1994-09

装帧:单行本

isbn:9784091891112

自分好みの家を自分で建てたい。誰でも一度は抱くこの大いなる夢に、45歳の萩野建作氏は立ち上がった…。月刊『ビッグゴールド』で絶賛連載中「理想宮」単行本化。

▼第1話/わが家▼第2話/森の声▼第3話/地鎮祭▼第4話/招き猫▼第5話/基礎▼第6話/棟をあげろ!▼第7話/瓦▼第8話/壁▼第9話/土●主な登場人物/萩野建作(陶芸家で亜利紗の父。理想の家を作ることが目標)、氷川祐介(氷川工務店の次期社長。お人よし)、萩野亜利紗(陶芸を学ぶ美大生。鬼瓦コレクター)●あらすじ/氷川祐介の実家・氷川工務店は、陶芸家の萩野建作氏の邸宅の新築工事を任せていた。建作のひとり娘は変わった女性で、鬼瓦を集めることを趣味とする美大生。実は建作の知らない間に彼女と母親の指示で自分の邸宅の新築工事が進められていたのだが、それを知った建作がデザインや材料が気に食わないと言って、ことあろうに建設中の家を壊してしまった!(第1話)。▼建作が壊してしまった家の再建築の費用を協議中、祐介は亜利紗に連れられて建作のもとを訪ねる。そこで祐介が見たものは、なんと裸で地面に寝そべっている建作の姿。彼によれば大地と交信していたとかで、どうやら親子そろって変わり者らしい(第2話)。●その他の登場キャラクター/元・極道で今は鳶職人・星野銀二郎(第3~6話)●その他のデータ/建築ミニ知識~瓦(P194)、和住宅壁仕様(P243)

作者介绍:

目录:

[理想宮 1 下载链接1](#)

标签

畠中純

评论

[理想宮 1 下载链接1](#)

书评

[理想宮 1 下载链接1](#)